



2023年8月10日

各 位

会社名：株式会社パリミキホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 澤田 将広
 (コード：7455 東証プライム)
 問い合わせ先：執行役員財務経理担当 加山 雄治
 (TEL. 03-6432-0732)

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更） ならびにスタンダード市場への選択申請の決定に関するお知らせ

当社は、2021年12月15日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」（以下、「計画書」）を、2023年3月31日および同年6月30日に「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」を提出し、その内容について開示しております。

直近でのプライム市場の上場維持基準の適合状況、ならびに2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所（以下、「東京証券取引所」）の規則改正を受けて、あらためて、今後の適合に向けた計画について検討した結果、本日開催の取締役会でスタンダード市場への選択申請することを決議し、東京証券取引所に申請いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社のプライム市場の上場維持基準への適合状況の推移および計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況について、その推移を含め、下表（再掲）のとおりとなっております。計画書を提出以降、当社は、上場維持基準を充たすために各種の取り組みをすすめてまいりましたが、現時点において、「流通株式時価総額」、「一日平均売買代金」および「流通株式比率」についてそれらの基準を充たしておりません。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (百万円)	流通株式 比率 (%)	1日平均 売買代金 (百万円)
当社の適合 状況および その推移	2021年6月末時点 (移行基準日時点)	11,480	250,639	6,840	44.7	10
	2022年12月末時点 ※1	13,280	248,879	6,478	44.4	8
	2023年3月末時点 ※2	11,859	162,738	4,654	29.0	8
プライム市場の上場維持基準		800	20,000	10,000	35.0	20
2023年3月末時点の適合状況		—	—	不適合	不適合	不適合
計画期間		—	—	2025年 3月期末	2025年 3月期末	2025年 12月末

※1 2022年12月末時点における1日平均売買代金は、2023年1月11日に東京証券取引所から通知された上場維持基準の適合状況をもとに記載しております。その他の項目は、2022年9月末日時点の株券等の分布状況をもとに、東京証券取引所の算定方法に合わせて当社が算出を行ったものです。

※2 2023年3月末時点における当社の適合状況は、東京証券取引所が2023年3月31日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに記載しております。なお、1日平均売買代金につきましては、東京証券取引所から2023年1月11日に通知された上場維持基準の適合状況をもとに記載しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況および評価

当社は、2021年12月15日に公表した計画書において、「流通株式時価総額」および「1日平均売買代金」の上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題および取組内容を定めております。また、2023年6月30日に公表した「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」において、2023年3月末時点で基準を充たさないことになりました「流通株式比率」の改善に向けた取り組みを追加し、以下のとおり、基準の適合に向けた諸施策・活動の充実に継続して取り組んでまいりました。

・中期経営計画の更新・公表

中期経営計画「PARIS MIKI NOUVEAU～あたらしいパリミキ～」の骨子を2021年11月15日に公表後、中期経営計画の具体的な進捗や収益性の改善の状況など、機関投資家からの取材対応等を通じて補足説明の必要性を認識した内容を更新・追加した詳細版を半年後に開示いたしました。2023年3月期の決算発表時におきましても、中期経営計画初年度の進捗状況をもとに策定した更新版を作成し、2023年5月12日に開示いたしました。

・決算説明会、経営説明会の実施

代表取締役社長による決算説明会を通期および第2四半期の年2回、会場開催または動画配信により開催し、決算説明資料と説明内容の書き起こし記事の提供を行っております。2023年3月期通期におきましては、機関投資家向けの決算説明会を会場開催により行いました。また機関投資家向けとは別に、個人投資家向けの決算説明会と各事業戦略別の会社説明会を計5回、ライブ配信により行いました。また、これらの各説明会の動画はオンデマンド方式により事後配信を行っております。

・機関投資家等との対話機会の充実

機関投資家等の取材対応のほか、海外機関投資家へのアプローチを行い、オンラインミーティングを計5回開催いたしました。

・英訳対応の強化と情報開示の充実

中期経営計画、決算補足説明資料「DATA FILE」の英文開示・公表を行ったほか、当社ウェブサイト上のIRコンテンツの拡充・刷新を図り、また、サステナビリティを巡る課題への対応に関するコンテンツも新設し、情報開示と発信に積極的に取り組んでおります。

・流通株式数の増加

大株主の所有する株式による流動性改善策について協議し検討してまいりました。

中期経営計画の遂行・推進に基づく業績の回復とIR活動の強化・推進などにより、現在の当社株価の水準は移行基準日（2021年6月30日）時点の株価と比較して約20%向上しておりますが、主要株主の所有する当社株式数の上場株式数に占める割合が10%超に増加し、また2023年3月31日時点の流通株式数の計算方法の変更による流通株式比率の変動とともに、流通株式時価総額も低下することになりました。

3. スタンダード市場の選択理由

当社は、直近の基準日時点で「流通株式時価総額」、「一日平均売買代金」および「流通株式比率」がプライム市場の上場基準に適合していません。当社といたしましては、2025年3月期を最終年度とする3か年の中期経営計画『PARIS MIKI NOUVEAU～あたらしいパリミキ～』の財務目標数値を達成するため、各事業戦略への取り組みに集中し、業績向上を早期に実現することが企業価値の向上に資すると判断いたしました。しかしながら、仮に経過措置期間中に基準を充たした場合でも、安定的・継続的に充足する状態が保てない場合には将来的に上場廃止となるリスクがあることから、株主の皆様が不安を持つことなく、より安心して当社株式を保有していただき、また売買しやすい環境を確保することが重要であると判断し、このたび、スタンダード市場への上場を選択申請することを決定いたしました。なお、スタンダード市場への移行後においても、中期経営計画に基づき業績向上を着実にすすめ、IR活動や株主・投資家の皆様との積極的な対話を継続して行い、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

2023年3月31日時点におけるスタンダード市場への上場維持基準の適合状況は、下表のとおりとなっております。全ての上場維持基準に適合しております。なお、今後の上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準の全てに適合している場合には「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示は不要となりますので、適合計画の進捗についての開示は行いません。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (百万円)	流通株式 比率 (%)	月平均売 買高 ※2 (単位)	純資産 の額 ※3 (百万円)
当社の 適合状況 ※1	2023年3 月末時点	11,859	162,738	4,654	29.0	9,893	28,204
スタンダード市場の 上場維持基準		400	2,000	1,000	25.0	10	純資産の 額が正

※1 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに、当社が算出を行ったものです。

※2 月平均売買高については、2023年1月～6月における東京証券取引所の売買立会での売買高合計を6（か月）で除して月平均として、当社が算出を行ったものです。

※3 純資産の額については、2023年5月12日に開示した「2023年3月期 決算短信」の連結貸借対照表に基づいて算定される純資産の額を記載しております。

以上